

広島銀行について



©HIROSHIMA BANK

2017年5月

広島銀行

広島銀行のプロフィール

会社概要

創業	1878年11月(創業139年目)
資本金	545億73百万円
従業員数	4,937名(契約職員、スタッフ1,449名含む)
東証1部上場	1971年2月(証券コード:8379)
採用株価指標	JPX400、MSCI

2017年3月末現在

シンボルマーク



- 斜めのラインは限りなく明日へ伸び続けるイメージを表現
- 青は瀬戸内海と澄み切った空をイメージしており、赤は熱い心と積極性、黄は輝く明日を象徴している

沿革

① 第六十六国立銀行



- 1878年11月、県内最初の銀行として尾道に設立

② 藝備銀行



- 1920年6月、7銀行による大合同で藝備銀行が設立
- 1927年6月に紙屋町に本店建物が完成
- 原爆被害を受けたが、大規模修復工事の結果、1965年まで本店として使用

③ 広島銀行



- 1950年8月広島銀行に変更
- 容量的に限界になったことなどから新築し、1965年2月に完成
- 現在も本店として使用しているが、老朽化が進んだことから、今年3月建替え(現地建替え)を決定

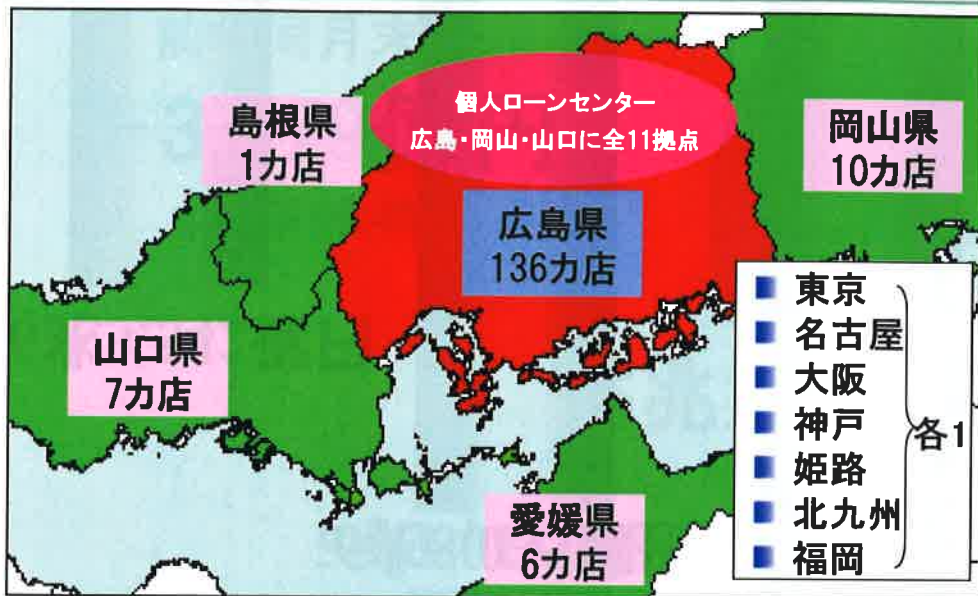
(新本店ビルイメージ)
~竣工予定2021年1月~



- 階数・高さ 地上19階(約94m)
地下1階
- 延床面積 約47,000㎡
- 構成 地下1階 地下駐車場
1~3階 本店営業部等
4~5階 応接室、会議室、大会議室等
6~18階 執務スペース等

広島銀行のネットワーク

国内店舗 167カ店



2017年3月末現在

※振込専用支店(1)・インターネット支店(1)を含む

海外駐在員事務所 3拠点



ATMネットワーク

国内自行ATM 809台
(うち広島県内 744台)

コンビニATM 約49,000台
(うち広島県内 約 1,100台)

ゆうちょ 約27,400台
(うち広島県内 約 800台)

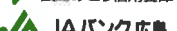
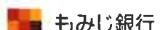
手数料を相互無料化した他金融機関ATM

約 4,100台

(うち広島県内 約1,300台)



その他提携金融機関



※相互無料化は平日8:45~18:00まで。その他の時間帯は有料

2017年3月末現在

①上海

- 1996年2月開設
- 管轄: 中国、台湾
- カバ-顧客拠点数: 667

②バンコク

- 2009年4月開設
- 管轄: タイ、ベトナム、ミャンマー-他
- カバ-顧客拠点数: 256

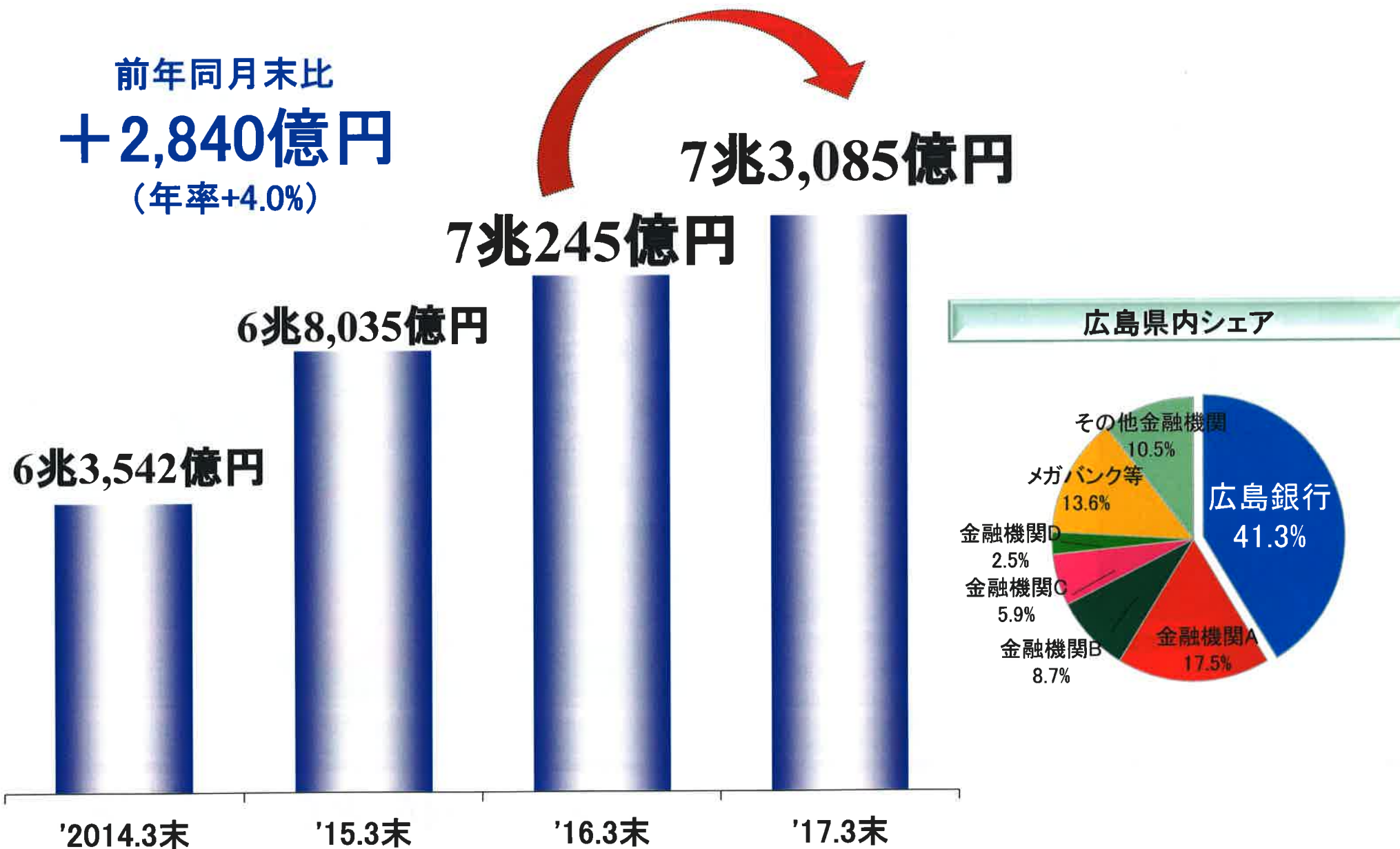
③シンガポール

- 2013年7月開設
- 管轄: シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン 他
- カバ-顧客拠点数: 210

2016年9月末現在

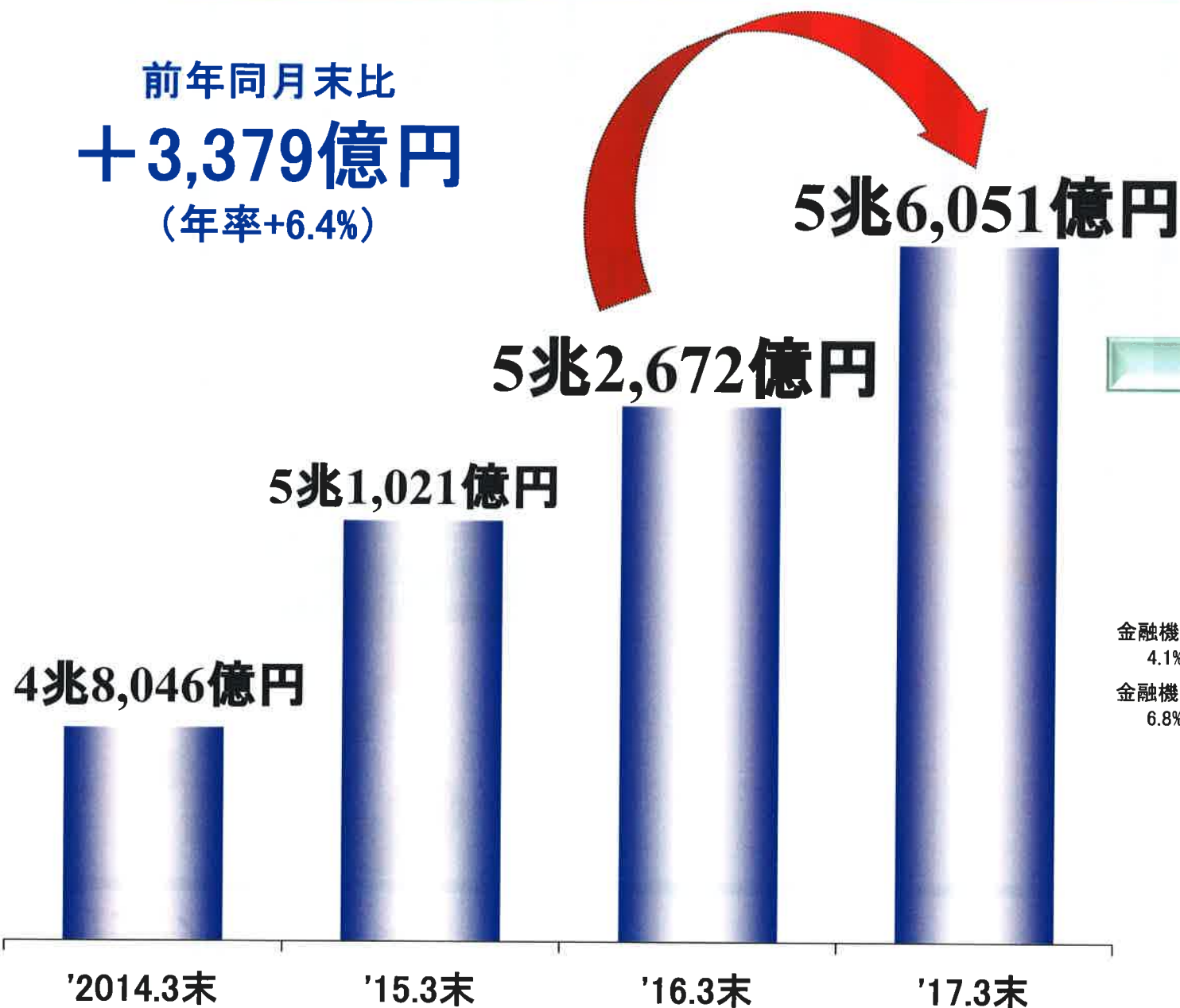
預金等残高(末残) ～残高推移・広島県内シェア～

※預金等は、譲渡性預金を含む

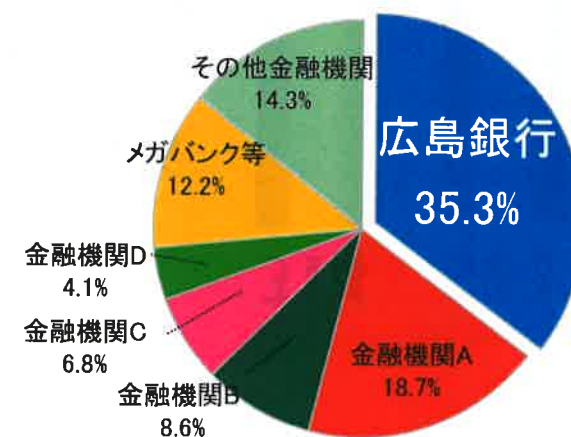


貸出金(末残) ～残高推移・広島県内シェア～

前年同月末比
+3,379億円
(年率+6.4%)

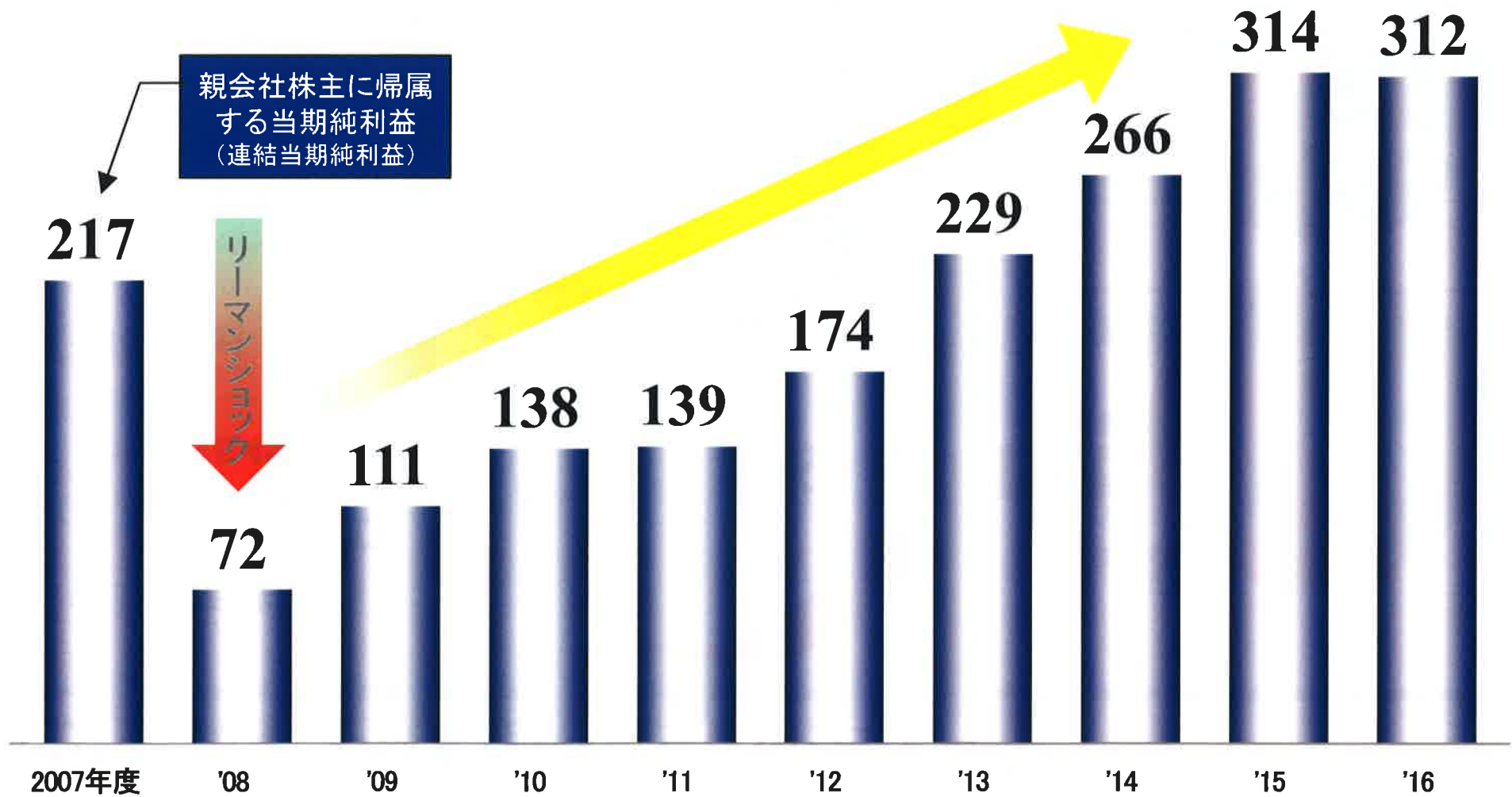


広島県内シェア



利益水準

(億円)



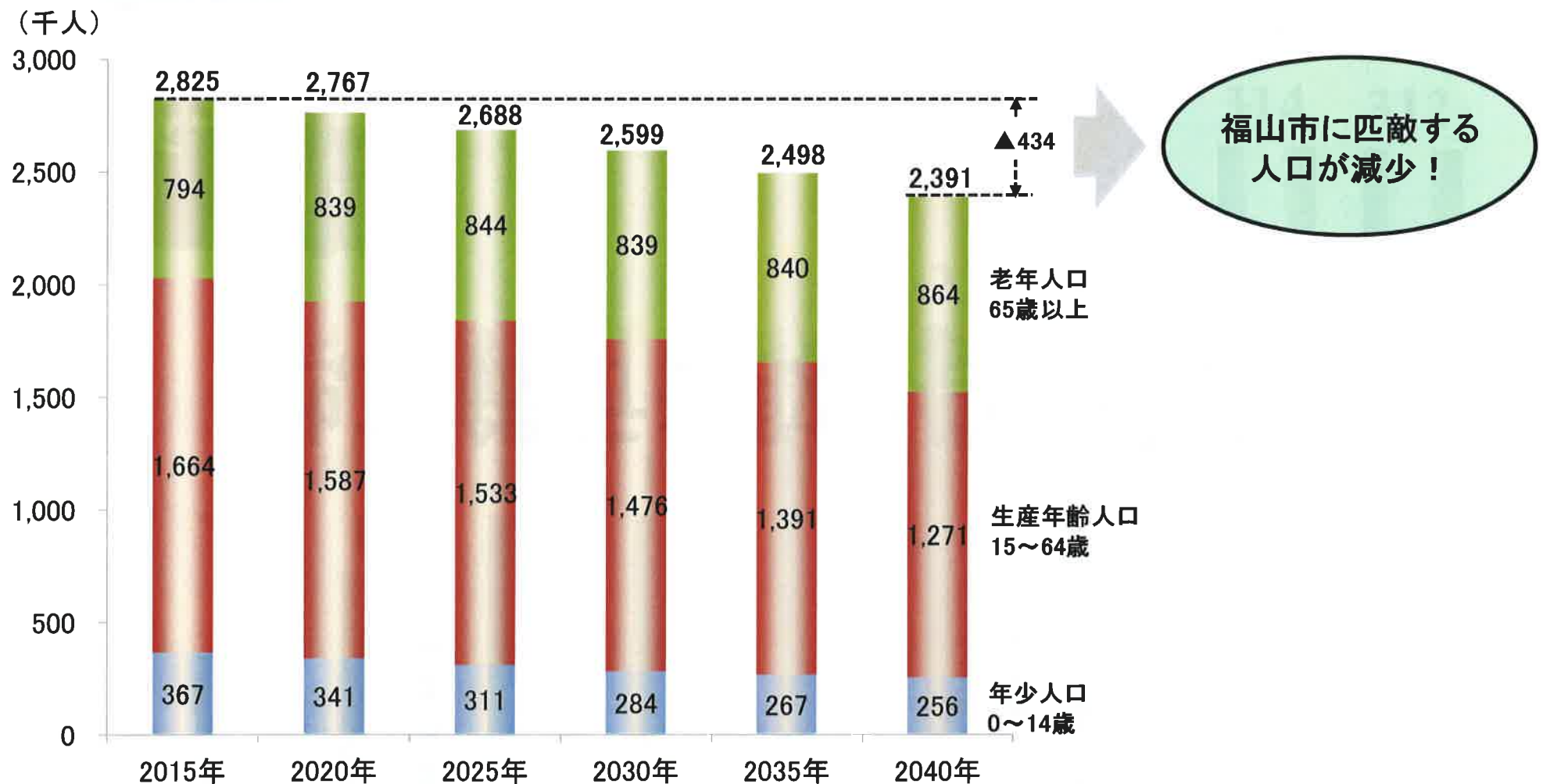
地方銀行を取り巻く環境



©HIROSHIMA BANK

人口減少、少子高齢化社会へ

広島県も年少人口および生産年齢人口が減少し、高齢化が進む



(出典: 国立社会保障・人口問題研究所ホームページ)

マイナス金利政策 (マイナス金利付き量的・質的金融緩和) の導入

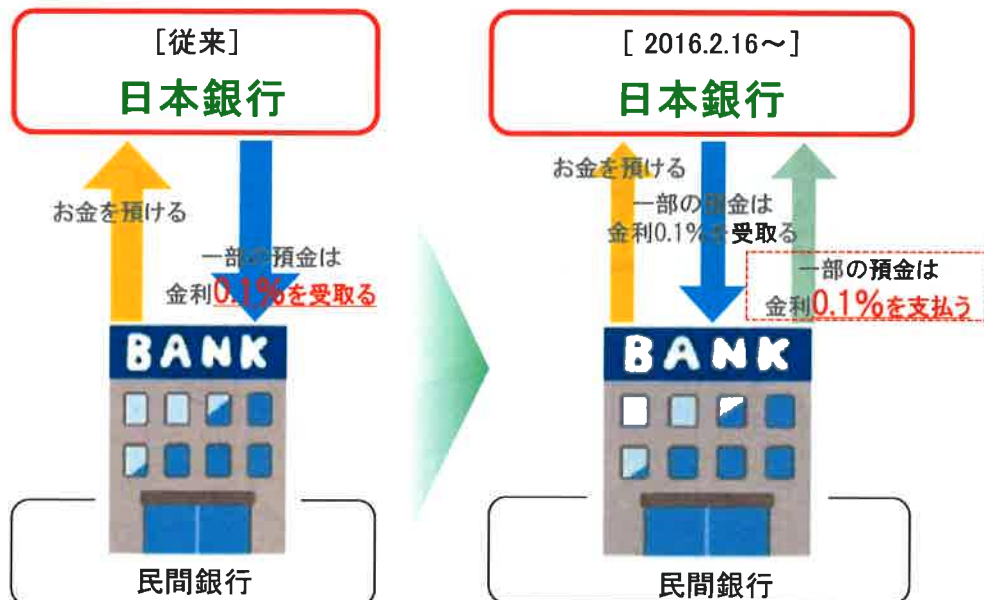
金融機関のビジネスモデル見直しが求められるマイナス金利政策の導入

マイナス金利の仕組み

金融機関が日本銀行に預ける当座預金の一部に▲0.1%の金利を適用

大規模な国債買入とあわせて金利全般に強い下押し圧力を加える

2%の「物価安定の目標」をできるだけ早期に実現



利回りの変化

マイナス金利政策導入 直前 後(足元)

日本国債
5年物利回り

0.01%程度
(2016.1.28)

▲0.12%程度
(2017.5.16)

日本国債
10年物利回り

0.22%程度
(2016.1.28)

0.04%程度
(2017.5.16)

国内銀行新規
貸出利回り(長期)

0.94%程度

0.52%程度

(出典: 日本銀行貸出金約定平均金利)

影響	家計	・貯蓄から投資、住宅等の資産取得の流れが加速
	企業	・設備投資増加
	金融機関	・貸出金利等の低下による収益の悪化

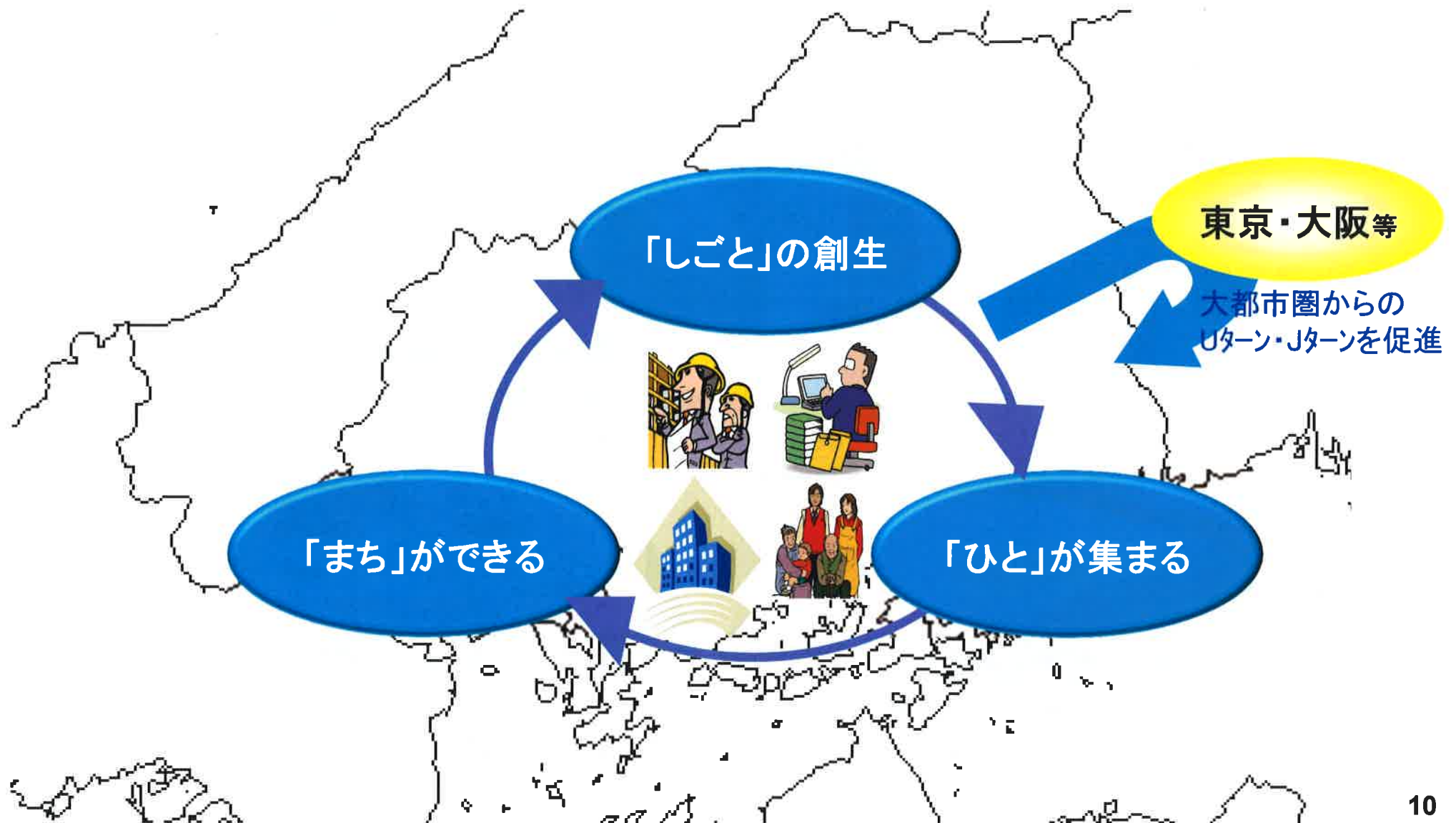
広島銀行の戦略



©HIROSHIMA BANK

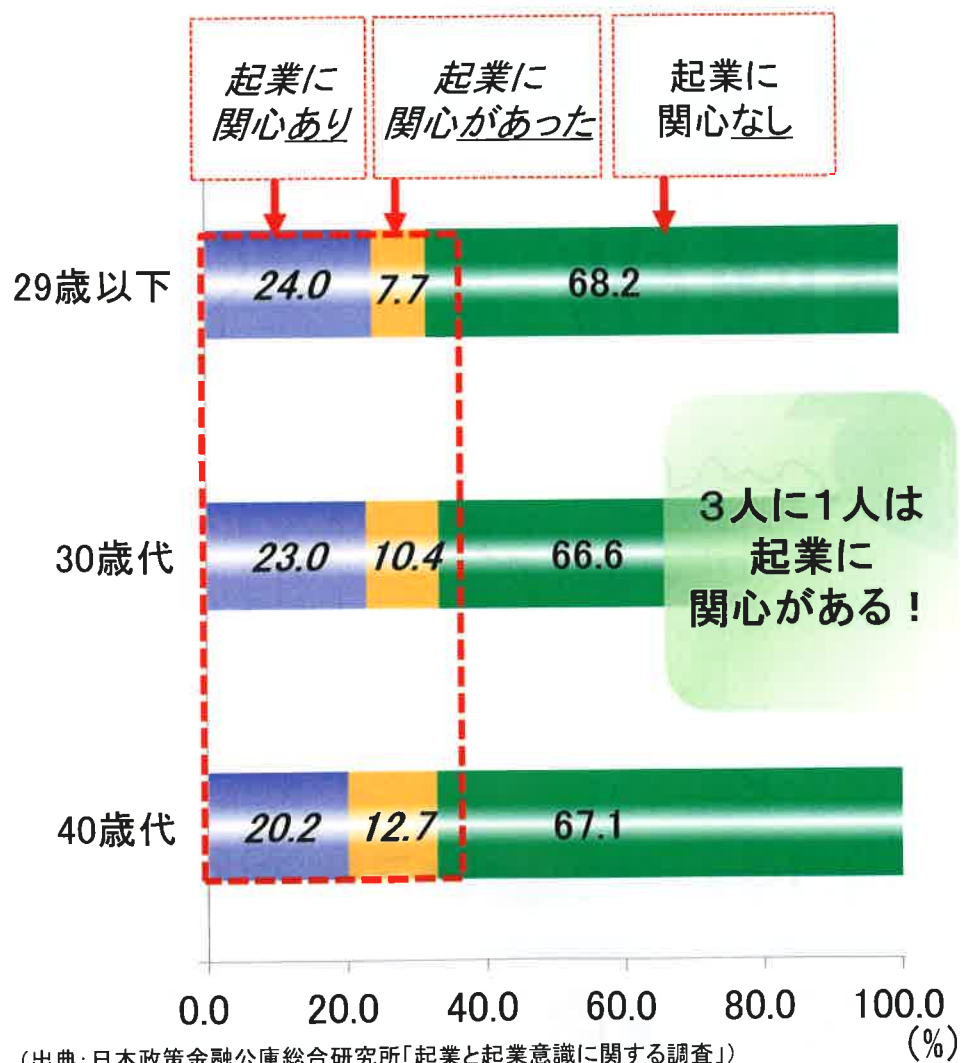
地方創生に取り組むにあたっての考え方

広島県を地域におけるヒト・モノ・カネの「ダム」として発展させる

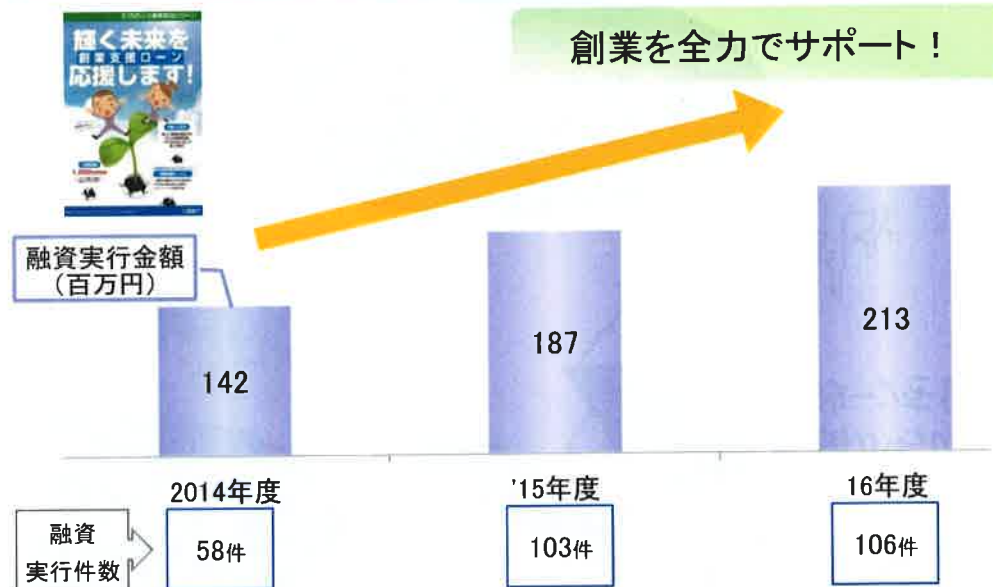


「しごと」の創出につながる取組み ～創業支援～

起業(創業)意識に関する調査(2014年度)



創業支援ローン実績



「ひろしまベンチャー育成基金」を通じた助成実績

2002年度～
助成先数: 287先
(助成総額240百万円)

学生へのサポートも積極的に実施!

うち学生枠: 90先

2016年3月末現在



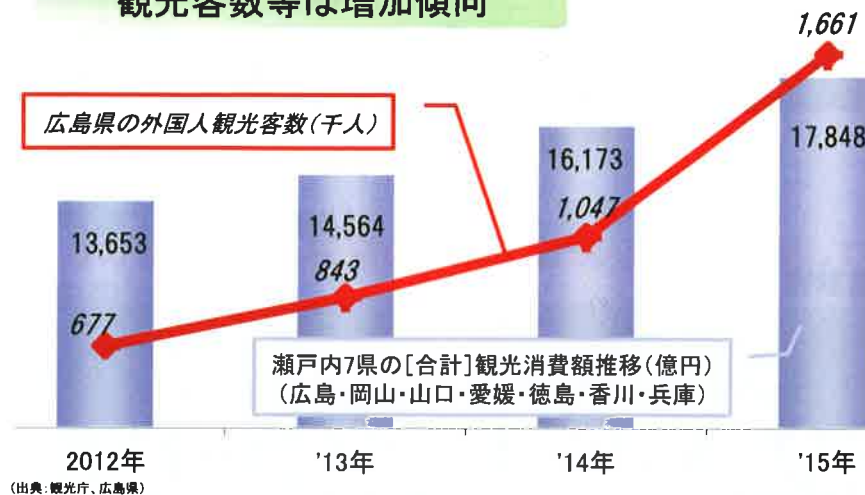
「しごと」の創出につながる取組み ～瀬戸内地域の観光産業活性化～

瀬戸内7県(広島・岡山・山口・愛媛・徳島・香川・兵庫)の主要広域観光ルート

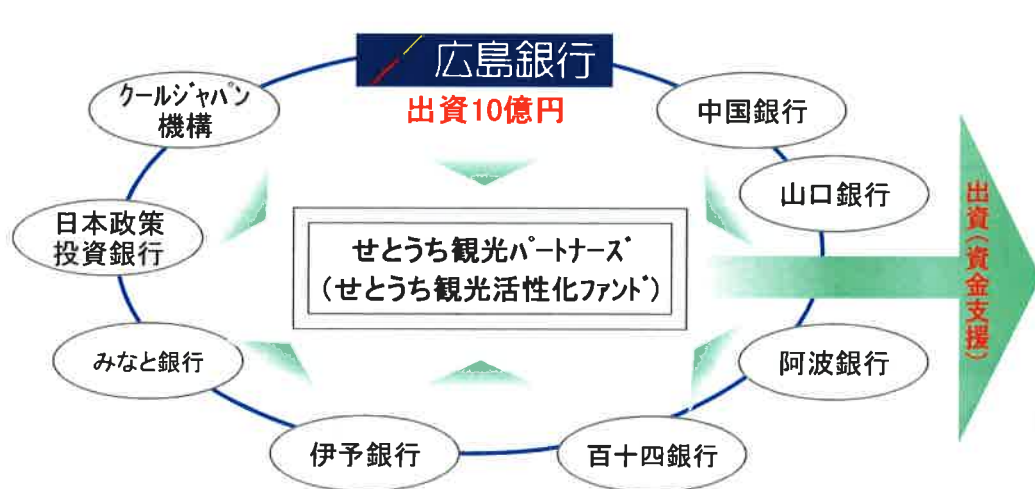


※ 集客の中核

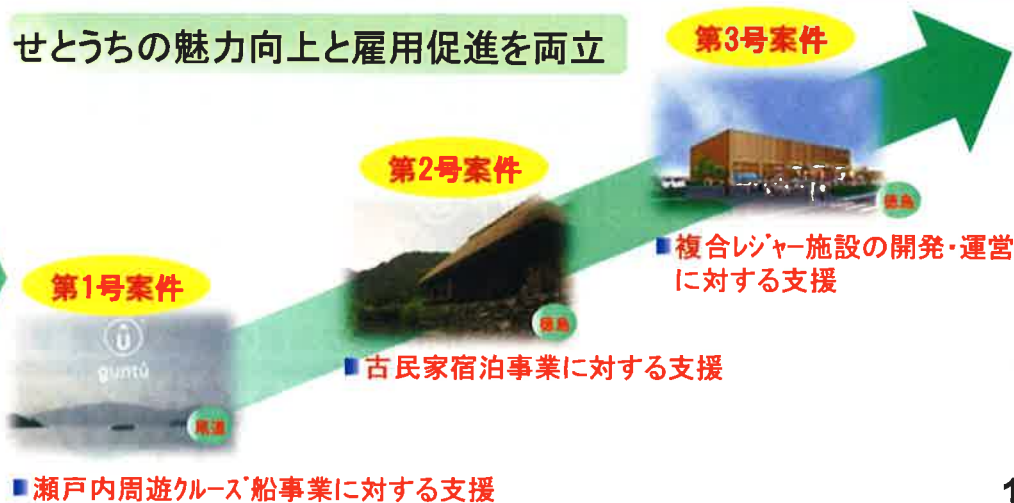
観光客数等は増加傾向



金融機関等の連携を通じた観光関連事業者支援



せとうちの魅力向上と雇用促進を両立



多様化するお客さまニーズへの対応 ~保険ニーズへの対応強化~

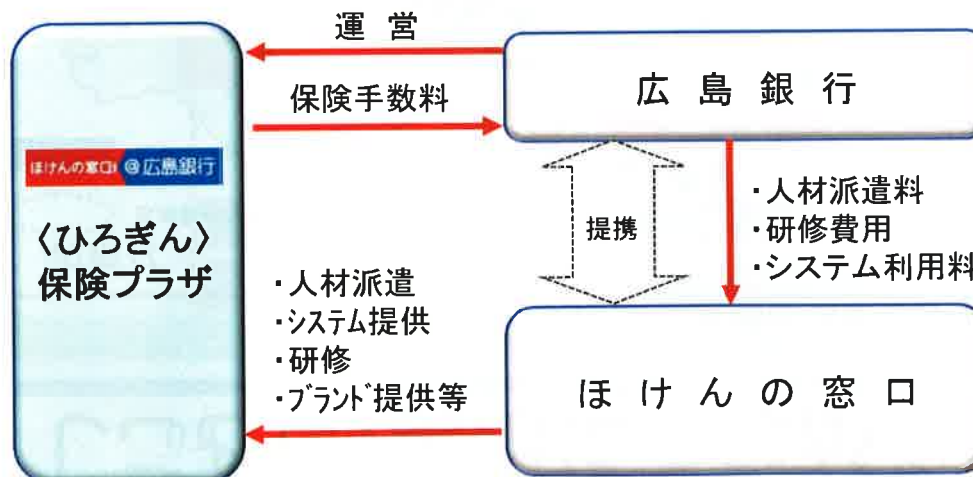
ほけんの窓口グループ株式会社との業務提携(2016/7~)

提携目的	「ほけんの窓口グループ」の販売ノウハウ、システム、各種マーケティングデータ等の活用を通じたコンサルティング営業力の強化
------	---

提携スキーム等

〈ひろぎん〉保険プラザの開設(2016/12~)

特長	平日夜間および土・日・祝休日営業
	ライフプランニングに精通した専門スタッフの対応
	保険商品の充実(保険プラザ専用商品の取扱い)



ほけんの窓口 @ 広島銀行



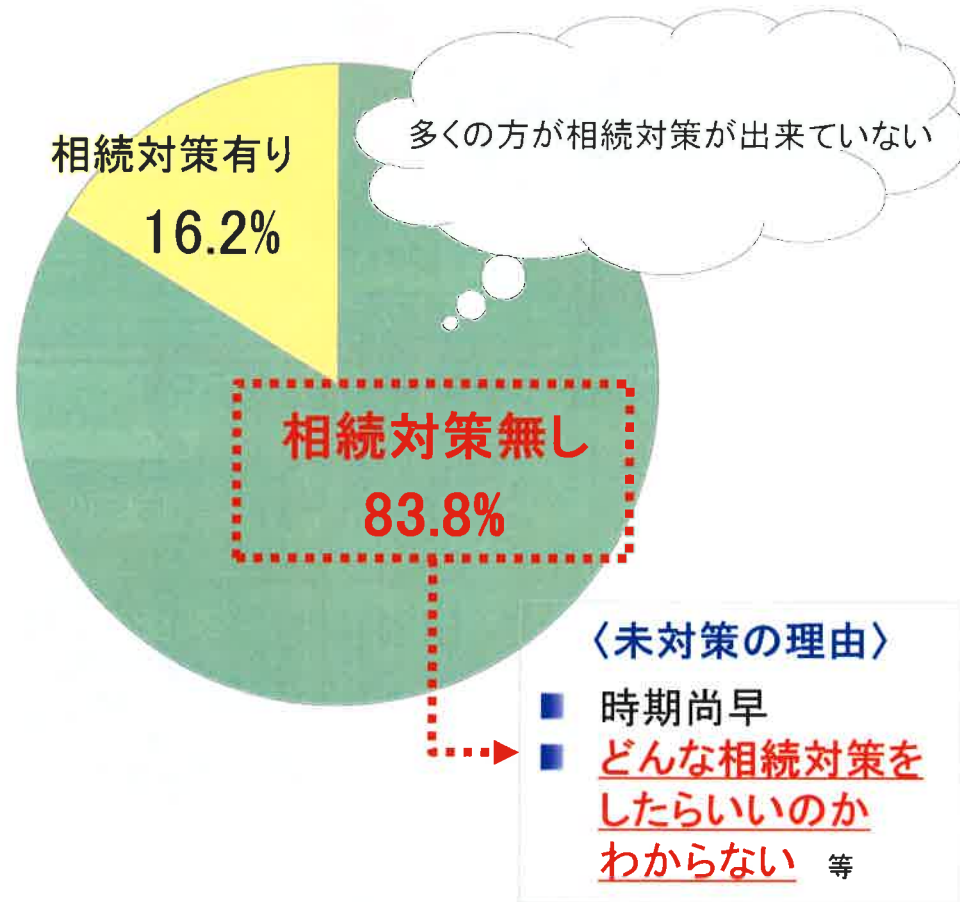
(店舗概観)

【ひろぎん】保険プラザ開設場所



多様化するお客さまニーズへの対応 ～相続関連業務への取組み～

相続に関する意識調査(2015/7)



対象者: 50歳以上の既婚者・子ども有・金融資産10百万円以上

(出典: 一般社団法人信託協会)

お客さまニーズにマッチした商品提供

西日本の地銀初

2016/8 「民事信託マネジメントサービス」取扱開始

対象となる主なお客さま

- 判断能力の低下による将来の不動産管理・活用を心配している地主の方
- 経営権と財産権を最適なタイミングで譲渡したい法人オーナーの方
- 後継者へ円滑に自社株式を移転したい法人オーナーの方 等

〈当行の役割〉 信託の設計、アドバイス

(例えば、お客さまがご家族に財産の管理・運用を任せる方法の検討や費用の見積もり、関係者への説明等)

地銀初の遺言代用信託取扱い
〈ひろぎん〉家族つなぐ信託

特長

- 受取人からの請求で速やかに財産をお支払い
- 元本保証 & 預金保険の対象

地銀初の暦年贈与信託取扱い
〈ひろぎん〉想いつづく信託

特長

- 贈与手続きの負担軽減
- 相続人以外(3親等以内)にも贈与可能
- 毎年の贈与記録が残る

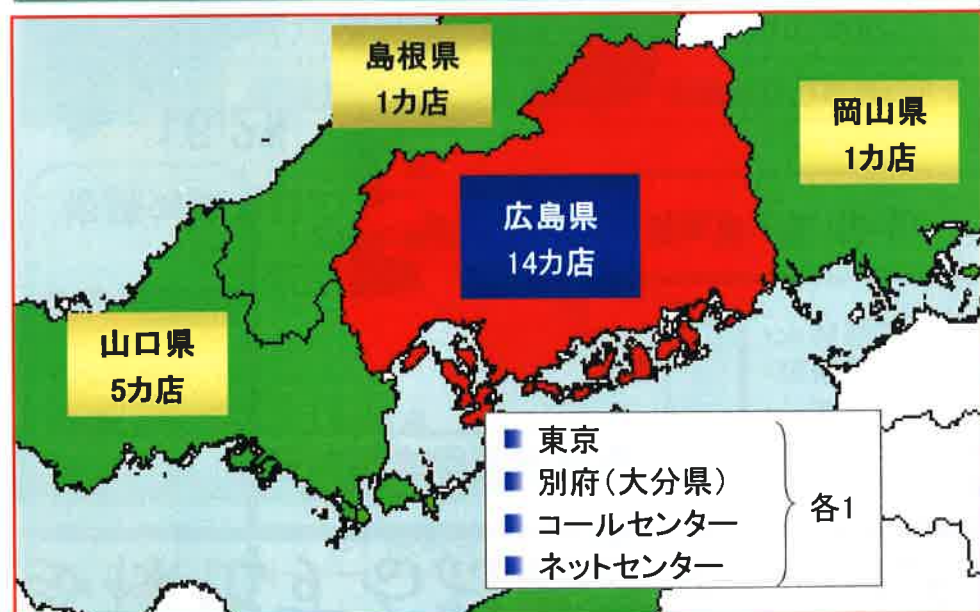
多様化するお客さまニーズへの対応 ~グループ証券会社との連携強化~

ひろぎんウツミ屋証券(ひろぎん証券※)の概要

※2017年6月1日に商号変更予定

開業	2008年1月
資本金	61億円
従業員数	233名

ひろぎんウツミ屋証券の店舗ネットワーク



2017年3月末現在

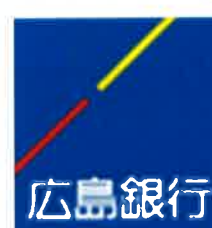
銀行と証券会社の一体運営

50%出資の関連会社⇒100%の子会社へ

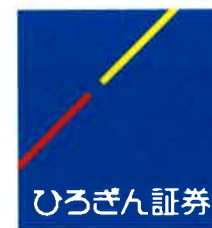


これまで以上に銀行と証券の連携を深め、お客さまのニーズへの対応を強化

証券ニーズの紹介
(若年層等新規顧客)



- ✓ 商品ラインナップの拡充
- ✓ 相続関連ビジネスの強化
- ✓ 共同店舗の拡大
- ✓ 証券口座の一本化 等



相続ニーズの紹介
(シニア層等)